



図書館だより

令和3年1月 八尾高校図書館
24H 大澤・萩原

冬が似合う食べ物特集!



皆さん、新年あけましておめでとうございます！お年玉はたくさんもらえましたか？冬休みが終わり、いよいよ3学期が始まります。気持ちを新たに、体調に気をつけて過ごしましょう。

「行事としきたりの料理」

福地 義彦

婦人画報社

この本は、題名からもわかるように、行事としきたりの料理について書かれています。年越しそばをはじめ、雑煮、祝い肴、お節など、知っているものから、全く知らないものまで、たくさんの料理が載っています。特に、お節の京の祝い膳は名前に祝いと付いているだけあって、とても豪華な料理でした。また、作り方も書いてあるので、実際に作って食べてみるのもいいかもしれません。この本を読んで、行事としきたりの料理について詳しくなりましょう。

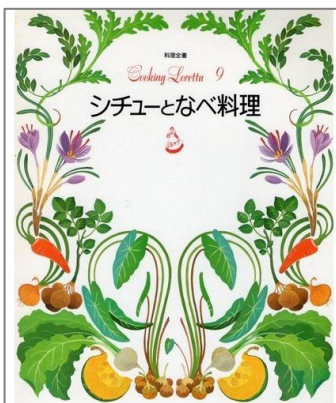


「シチューとなべ料理」

相賀 徹夫

小学館

皆さんは、冬の暖かい料理といったら、何を思い浮かべますか？この本は、世界中のシチューとなべ料理について書かれています。中国風五目なべや、蟹なべ・洋風の煮込みやチーズフォンデュなど、たくさんの料理について知ることができます。和風だけでも、定番の寄せなべやおでん、しゃぶしゃぶ等26種類のなべ料理が載っています。また、作り方のコツも載っているので、作ってみてはいかがですか。暖かい料理を食べて身も心も暖かくなりましょう。



「チョコレート工場の秘密」

ロアルド・ダール著

柳瀬尚紀訳

評論社

バレンタインにちなんで



チャーリーという男の子が住んでいる街に、チョコレート工場がありました。それは世界一広大で、世界一有名なウィリー・ワンカさんの工場。働く人たちの姿を誰も見たことがないナゾの工場に、5人の子供たちが招待されることになりました。招待状の入ったチョコレートは、世界にたった5枚だけしかありません。大騒ぎになったけれど、チャーリーに望みはありませんでした。貧しいチャーリーがチョコレートを口にするのは、1年に1度、誕生日に、1枚で…。チャーリーを含めた、5人の結末に注目です。





「富山のふるさと料理・正月編」 栗島文子他 巧玄出版

この本は、富山の正月のふるさと料理について、3人の作者が料理の歴史や作り方、保存方法を丁寧に説明しています。正月だと、ミツ肴や、況い酒の肴、口取り(五種盛り)といったようにテーマがあり、黒豆や田作り、きんとん等のおせち料理も自宅で簡単に作ることができますよ。コロナ禍でおうち時間が増えている今、実際におせち料理などの料理を手作りしてみるのも良いですね。



今月の新着図書

リクエストも受け付けていますよ♪

凡人のための地域再生入門：地元がヤバい…と思ったら読む：木下斉 さくら：西加奈子
地方創生大全 (Regional Revitalization Encyclopedia)：木下斉 推し、燃ゆ：宇佐見りん
キノの旅：the Beautiful World 22・23：時雨沢恵一 トコトンやさしい電線：福田遵
滅びの前のシャングリラ：凧良ゆう トコトンやさしい超音波の本：谷腰欣司他
ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人：東野圭吾 棚からつぶ貝：イモトアヤコ
地域再生の失敗学 光文社新書：飯田泰之他 犬がいた季節：伊吹有喜
1日10分のぜいたく：国際放送が選んだ日本の名作：あさのあつこ他
ワーマン式「しない経営」：4000億円の空白市場を切り拓いた秘密：土屋哲雄

《 福 BOOK 》



図書館の福袋が完成しました！！

各クラスの図書委員が選んだ本が2冊、紙袋に入っています。

どんな本が入っているのか

紙袋に貼られた漢字

**館内に展示してあるので、
いね！！**

お楽しみ！ヒントは

キーワードです。

どんどん借ってください

漢字キーワードからどんな本か連想してみてね！中身は「見えないよ👁️



普段自分では選ばないような本が入っているかも。
開けてみてのお楽しみ！！